

津別町 校務 DX 計画

教員の業務負担を抑え、学校の働き方改革を実現していくため、「GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」提言を踏まえ、校務DXを推進するため、次の取組を行う。

(1) クラウドツールの活用

各小中学校で様々なクラウドツールを活用し、校務DXを積極的に進めているところであり、有用なクラウドツールがある場合には、機能の有効な利用方法などを検討するとともに、導入に向けて検討を行う。

また、保護者と学校間の連絡体制やアンケート等の実施は、現状もクラウドツールを活用しており、今後も積極的に推進する。

(2) FAX・押印の見直し

FAX と押印の見直しは、校務の効率化、ペーパーレス化を促進させるとともに教員の働き方改革のために必要であることから、各書類の取扱いを検討し、FAX を使用しての連絡は原則使用しないものとする。押印についても必要であるか見直しを行う。

(3) 次世代校務支援システムの導入に向けた検討

次世代校務支援システムへの移行については、必要な情報を集めるとともに、導入に向けて検討を行う。